

■ グランプリ

「しづーかダルマの謎」

黒野裕巳佳（専門学校浜松デザインカレッジ）



分布
静岡県の静岡市、浜松市などの平野部に分布。

DATA

体長：9 cm～12cm
体重：100g～120g
特徴：小柄で、全身に砂や石が含まれている。

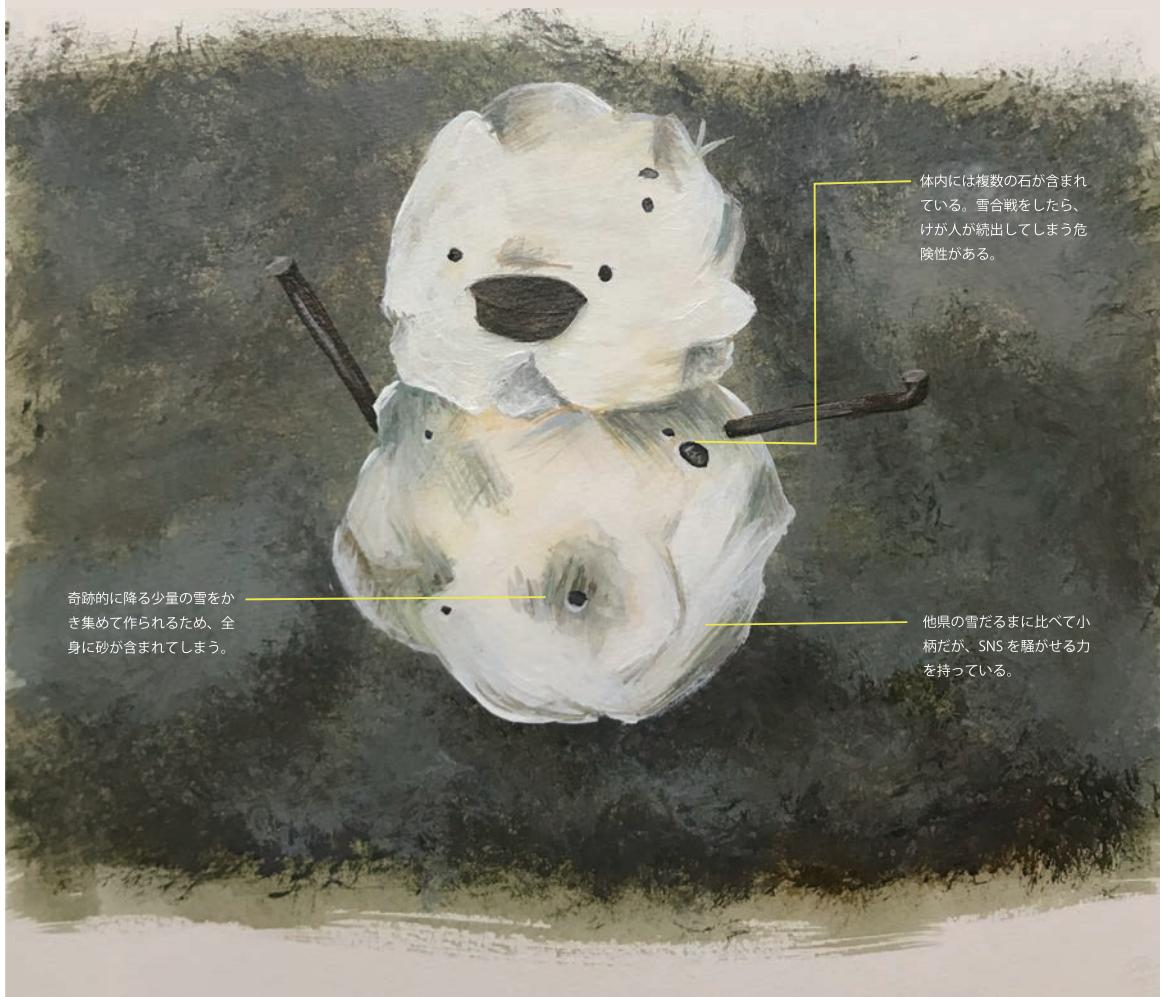
【静岡・達磨】

しづーかダルマ

Shizo-kadaruma Shizo-ka Snowman

静岡で目撃される雪だるまの謎

数年に一度しか発見できない超激レア生物。1月～2月の1年の中でもつとも気温が下する日の朝方に発見されるケースが多い。主に家の前や庭や畑に生息する。稀に公園や小・中学校のグラウンドでも目撃される。しづーかダルマが目撃される日は、朝早くから子どもたちのはしゃぐ声が響き渡る。しかし、昼になると少しづつ姿を消してしまつ。日光が苦手らしい。



体内には複数の石が含まれている。重合戦をしたら、人が続出してしまう危険性がある。

奇跡的に降る少量の雪をかき集めて作られるため、全身に砂が含まれてしまう。

他県の雪だるまに比べて小柄だが、SNSを騒がせる力を持っている。

【作品コンセプト】

静岡県は、近隣の山々の影響で「雪が降らない県」として有名です。そんな中、ごく稀に降る少量の雪をかき集めて作られた雪だるまには、石や砂がどうしても混じってしまいます。私はその雪だるまを超激レア生物として動物図鑑風に見立てました。静岡県内の人々が「あるある」と感じてもらえるような広告を目指し制作しました。

12